

平成20年度科学技術関係予算 の概算要求について

平成20年度の厚生労働省の科学技術研究の推進の基本的考え方

平成20年度概算要求
 科学技術関係予算
 1610億円 (1315億円・+22.4%)
 うち厚生労働科学研究費補助金
 513億円 (428億円・+20%)

- (1) 介護予防の推進や障害のQOL向上等 26億円 (21億円)
- (2) 生涯を通じた女性の健康の向上・次世代育成 9億円 (7億円)
- (3) がん予防・診断・治療法の開発 74億円 (62億円)
- (4) 生活習慣病対策、免疫・アレルギー疾患の克服、難病のQOL向上 81億円 (69億円)
- (5) 新興・再興感染症対策等の充実 71億円 (59億円)
- (6) こころの健康の促進 23億円 (20億円)

臨床研究の推進 163億円 (140億円)

健康安心の推進
 (健康寿命の延伸)

安全・安心で
 質の高い健康
 生活を実現

先端医療の実現

- (1) 先端医療実現のための基盤技術の開発 105億円 (85億円)

- (2) 臨床研究(治験)基盤の整備の推進 50億円 (41億円)

基本計画に
 基づき施策
 を推進

第3期科学技術基本計画
 分野別推進戦略

■戦略重点科学技術

「臨床研究・臨床への橋渡し研究」
 「標的治療等の革新的がん医療技術」
 「新興・再興感染症克服科学技術」 など

■研究開発の推進方策

「臨床研究推進のための体制整備」
 「安全の確保のためのライフサイエンスの推進」 など

厚労省が主体的に取り組むべき分野の研究及び体制整備の一層の充実を図る。

理念の実現、
 戦略の推進、
 に貢献

健康安全の確保

- (1) 医療等の安全の確保 38億円 (31億円)
- (2) 食の安全の確保 17億円 (14億円)
- (3) 健康危機管理対策の充実 7億円 (6億円)

金額は平成20年度概算要求額
 ()は平成19年度予算額